

令和5年度

スキルアップセンター空知で行う

研修・講座のご案内

当案内に掲載されている研修・講座は

- ◆ 土木科（土木施工管理技士の受験準備講座）… 2 頁
- ◆ C A D 建設科／建設科
（ I T 化に即したパソコン研修）…………… 3 頁
- ◆ 建設経理科（建設業経理士の受験準備講座）… 4 頁
- ◆ 木工科（職種別の研修）…………… 4 頁



研修・講座の内容によって該当する助成金が異なります。各々の研修・講座を掲載している箇所に下記①～③のとおり表示しています。

①人材開発支援助成金(特定訓練コース)賃金助成の対象となる場合は **人賃** と表示

対象コースを修了した場合、

1 人 1 時間あたりの賃金助成額 760 円(一律)×訓練受講時間(実時間：分単位)が助成されます

②人材開発支援助成金(特定訓練コース)受講料助成の対象となる場合は **人受** と表示

対象コースを修了した場合、受講料の 45%が助成されます

③人材開発支援助成金(建設労働者認定訓練コース)の対象となる場合は **建認** と表示

雇用保険率 16.5/1000(令和 4 年 10 月からの雇用保険率)の事業主、または建設業の許可を有する事業主が建設労働者を派遣し対象コースを修了した場合、1 人 1 日 3,800 円(一律)が助成されます

《令和 5 年 1 月 31 日現在の制度内容です》

スキルアップセンター空知では 次の事業を行っています



研 修 ・ 講 座	普通職業訓練 短期課程 (短期訓練)	職業能力開発促進法に基づき実施する認定職業訓練 土木施工管理技士の受験準備講座、IT化に即したパソコン研修、 建設業経理士の受験準備講座、職種別の研修など
	普通職業訓練 普通課程 (長期訓練)	職業能力開発促進法に基づき実施する認定職業訓練 現在、鉄筋コンクリート施工科を実施
	代替訓練	北海道立滝川高等技術専門学院の統廃合に伴う代替訓練として、平成 21年4月から札幌高等技術専門学院より受託し、現在、板金科・電 気工事科の2科の訓練を実施
	受託訓練・研修	一般求職者等を対象とする北海道立札幌高等技術専門学院からの受託 訓練(パソコン基礎科、パソコン実務科、パソコン経理科)、一般財 団法人建設業振興基金からの受託訓練(建設総合コース)その他、企 業からの受託研修など
	技能実習	造園、塗装など職種別団体が実施する技能に関する職業訓練
	各種講座	パソコン講座、就職支援セミナーなど

資 格 試 験	技能検定	職業能力開発促進法に基づき実施する技能職種の国家試験(特級・1～ 3級・単一等級)職種は造園、建築板金、建具製作、家具製作、配管、 建築大工、とび、塗装など
	コンピュータサービス 技能評価試験	中央職業能力開発協会主催のコンピュータ操作に関する資格試験 部門はワープロ・表計算・情報セキュリティなど

そ の 他	無料職業紹介事業 キャリア・コンサルティング	求人を開拓し、求職者へ仕事を紹介する無料職業紹介業務 求職者が、職業選択や職業能力開発を効果的に行えるよう相談に応じ ることにより、雇用の安定や再就職の支援を行うキャリア・コンサルテ ィング活動の実施
	研修用教材貸出	机・イス・パソコン・プロジェクターなど研修用教材の貸出
	会場提供	研修・会議・展示会・検定試験・健康診断などの会場提供 訓練生・受講者の自己練習に対するコンピュータ室の利用提供
	相談業務	職業能力開発に関する相談業務 助成金の活用・研修を行う施設の案内・資格試験・能力開発計画の作り 方など
	その他の事業	技能振興事業「匠の技とふれあう日」(隔年実施予定) 健康診断等の実施など



→ 詳しくはお気軽に電話等でお問い合わせください

Tel : 0125-24-1880 Fax : 0125-23-5261

E-mail : suc@sorachi.ac.jp

土木科（土木施工管理技士の受験準備講座） ◆CPDS（継続学習制度）対象

土木施工管理技士の資格は難易度が高く、学習に期間を要する資格と言われておりますが、当センターでは、**級別の合格対策や各級共通分野の習得**など、目的に沿ったカリキュラムを設定しました。

短期間で効率よく学習を進めたい方や**資格取得を目指す方**はぜひご活用ください。



※ 受講料は税込み価格（消費税 10%）です

No.	コース名		日 程		内 容
	受講料（会員）	受講料（会員外）	日数	時限	
001	1級土木施工管理技士 第一次検定答案作成		6/19～6/27 (毎週月・火)		・1級第一次検定受験に向けての想定答案練習 ●対象者 令和5年7月試験の受験者
	44,000 円	48,400 円	4	24	
002	1級土木施工管理技士 第二次検定受験対策		9/4～9/12 (毎週月・火)		・1級第二次検定受験に向けての対策 必須問題、経験記述添削指導 選択問題、土工・コンクリート工など ●対象者 令和5年10月試験の受験者
	59,400 円	65,340 円	4	24	
101	2級土木施工管理技士 第一次検定答案作成・第二次検定経験記述指導		9/26～10/17 (毎週月・火)		・2級第一次検定受験に向けての想定答案練習 ・2級第二次検定受験に向けての経験記述指導 ●対象者 令和5年10月試験の受験者 ※10/9(月)は休み
	66,000 円	72,600 円	6	36	
102	1・2級土木施工管理技士 受験基礎対策		1/22～3/11 (毎週月・火)		・1・2級受験のための基礎力養成として 共通土木一般、法規、施工管理など ●対象者 令和6年度1・2級受験予定者 ※2/12(月)は休み
	154,000 円	169,400 円	14	84	
【定 員】 各10名 【時間帯】 9：20～16：00 【講 師】 目黒 良（総合資格研究会） ※ 土木施工管理技術検定試験を受けるには、定められた実務経験及び学歴などの受験資格が必要です 試験に関する詳細は、一般財団法人全国建設研修センターHP (https://www.jctc.jp) をご確認ください 対象助成金： <u>人賃</u> ＋ <u>人受</u> ＋ <u>建認</u> ※ 受講料助成が対象となります 助成対象時間：No.001・No.002 22時間40分、No.101 34時間、No.102 79時間20分					

【CPDS（継続学習制度）対象】コースの注意事項

- ①上記コースを受講する際、本人確認のため CPDS 技術者証 または 本人確認ができる書類 をご提示いただきます
- ②ユニット数は訓練時限数と異なる場合があります

～ 実施会場のご案内 ～

全コースとも、会場はスキルアップセンター空知です。
 （滝川市流通団地3丁目6番23号 Tel: 0125-24-1880）

CAD 建設科/建設科（IT化に即したパソコン研修） ◆CPDS（継続学習制度）対象

◆CAD建設科 ※ 受講料は税込み価格（消費税 10%）です

No.	コース名		日 程		内 容
	受講料（会員）	受講料（会員外）	日数	時限	
003	AutoCAD 基礎		4/5～4/7		・実務でよく使用する作図、編集、修正方法や印刷・データ変換など AutoCAD の基本操作を習得します。 ●対象者 マウス操作ができる方、CAD を初めて勉強されたい方、AutoCAD の基礎をしっかりと身につけたい方 【講師】重久 晃範（NPO 法人建設スキル北海道）
	21,450 円	23,540 円	3	21	
004	AutoCAD LT土木 ブラッシュアップ		4/12～4/14		・土木業務従事者の CAD 図作成に関する基礎知識や作図演習による図面作成の基礎・応用、外部プログラムの活用などを学びます。 ●対象者 AutoCAD 使用経験がある方 【講師】重久 晃範（NPO 法人建設スキル北海道）
	21,450 円	23,540 円	3	21	
103	土木CAD A納図		3/6～3/8		・デスクトップアプリケーションソフト「A 納図(A-NOTE)」を現場で使いこなすための方法と現場大将との連動について習得します。（使用ソフト：A 納図・現場大将） ●対象者 マウス操作ができる方 【講師】株式会社アイティエス
	42,900 円	47,190 円	3	21	
【定 員】 各15名 【時間帯】 9：10～16：50 ※ 各コースとも、会場に備え付けのパソコンを使用します 対象助成金：人賃+建認 助成対象時間：20 時間					

◆建設科 ※ 受講料は税込み価格（消費税 10%）です

No.	コース名		日 程		内 容
	受講料（会員）	受講料（会員外）	日数	時限	
005	建設業における I C T と 3次元データ活用技術 1		4/19～4/21		・国土交通省が進める「i-Construction」を中心に DX(デジタルトランスフォーメーション)、メタバース、デジタルツインなど ICT 技術の現状とその活用事例について学びます。また現場の可視化(VR)などについても実習を通して学びます。 ●対象者 マウス操作ができる方 【講 師】 重久 晃範（NPO 法人建設スキル北海道）
	21,450 円	23,540 円	3	21	
104	建設業における I C T と 3次元データ活用技術 2		3/26～3/28		
	21,450 円	23,540 円	3	21	

【定 員】 各15名

【時間帯】 9：10～16：50

※ 各コースとも、会場に備え付けのパソコンを使用します

対象助成金：

人賃

＋

建認

助成対象時間：20 時間

【CPDS（継続学習制度）対象】コースの注意事項

- ① 上記コースを受講する際、本人確認のため CPDS 技術者証または本人確認ができる書類をご提示いただきます
- ② ユニット数は訓練時限数と異なる場合があります

貴社でご希望の研修・講座はありませんか？

ご相談ください！ ☎ 0125-24-1880

- ★ 実施時期・担当講師・受講料・助成金活用などについてご相談承ります
- ★ 助成金活用の場合は、希望開始時期の2ヵ月前までにご相談ください

建設経理科（建設業経理士の受験準備講座）

建設業経理士は、実践的な建設業簿記、決算などに関する実務を行えることの証明となる資格です。また、2級以上を取得することで公共工事の入札に係る経営事項審査の評価対象となります。

2級建設業経理士試験（令和5年度上期試験）を受験される方はふるってご参加ください。



※ 受講料は税込み価格（消費税 10%）です

No.	コース名		日 程		内 容
	受講料（会員）	受講料（会員外）	日数	時限	
006	2級建設業経理士 試験基礎		7/12～8/2 (毎週 水曜日)		・2級建設業経理士受験のための基礎力を中心に養成します。 ●対象者 建設業経理士もしくは日商簿記の3級取得者、または同等レベルの知識を有する方
	39,600 円	43,560 円	4	24	
007	2級建設業経理士 試験対策		8/9～9/6 (毎週 水曜日)		・2級建設業経理士 基礎の総まとめ・総復習と過去問題演習を中心とした試験対策を行います。 ●対象者 建設業経理士の2級レベルの学習を修了している方 ※8/16(水)は休み
	39,600 円	43,560 円	4	24	

【定 員】 各10名 【時間帯】 9：20～16：00

【講 師】 藤下 昌幸（1級建設業経理士）

●持ち物 筆記用具、電卓

※ 建設業経理士試験はどなたでも受験できます

試験に関する詳細は、（一財）建設業振興基金HP (<https://www.kensetsu-kikin.or.jp>) をご確認ください

対象助成金：人賃+人受+建認 ※ 受講料助成が対象となります

助成対象時間：22 時間 40 分

木工科（職種別の研修）

※ 受講料は税込み価格（消費税 10%）です

No.	コース名		日 程	日数	No.	コース名		日 程	日数
	受 講 料	定員	時 間 帯	時限		受 講 料	定員	時 間 帯	時限
008	木工工作 接着と緊結		4/3～6/2	40	105	開き戸枠他の木枠製作		1/17～2/14	20
	35,200 円	10	8:10～11:10	120		17,600 円	10	8:10～11:10	60
					106	内窓枠他の木枠製作		2/15～3/29	30
						26,400 円	10	8:10～11:10	90

◎ 担当団体：中空知木工協会 ●対象者 当該職種に携わっている方 ※土日祝と 5/1、2 は休み

対象助成金：人賃+建認

助成対象時間：No.008 120 時間、No.105 60 時間、No.106 90 時間

研修・講座 受講申込書

短期訓練

コース 番 号	訓練科目		訓練 期間		月 日 ～ 月 日 日間	
	コース名					
雇用保険 事業所 番 号			産業 分類	建 設 業 製 造 業 卸 小 売 業 サ ー ビ ス 業 そ の 他	企業全体常用労働者数(うち事業所労働者数)	(人)
	資本金	円				
事業所名 代表者名 職 氏 名					担当者職名	
					担当者氏名	
所 在 地	〒				Tel	
					Fax	
					E-mail	
何れかに ○印記入	雇 用 保険率	13.5/1000	15.5/1000	16.5/1000	建 設 業 許 可 番 号	あり なし
事業所内での「職業訓練指導員免許」取得者数						人
番 号	フリガナ 氏 名	性 別	雇 用 保 険 被保険者番号	生 年 月 日 雇用年月日	役 職 名 所 属 部 署	最 終 学 歴 (校名、科名)
1		男・女		・ ・ ・ ・		
2		男・女		・ ・ ・ ・		
3		男・女		・ ・ ・ ・		
4		男・女		・ ・ ・ ・		
5		男・女		・ ・ ・ ・		
6		男・女		・ ・ ・ ・		
7		男・女		・ ・ ・ ・		
受講料の会員・会員 外の確認チェック(レ)欄		☐ 会 員 ☐ 会員外		会員の場合は 所属団体記入		
人材開発支援助成金申請の 該当項目確認チェック(レ)欄		☐ 自社で行う ☐ 中空知地域職業訓練センターへの 事務委託で行う ☐ 申請しない				
令和 年 月 日						
中空知地域職業訓練センター 所長 様						

○インボイス制度導入により、請求書または領収書をご希望の方はご連絡ください

○受講料をお振込みいただく場合は、下記の口座へお願いいたします

(振り込み手数料はご依頼人様にてご負担願います)

なお、振込の場合は、入金処理を速やかに行うため必ず Tel または Fax で内訳をお知らせください

⇒北門信用金庫本店(普通)0964009 一般社団法人中空知地域職業訓練センター協会

※申込書にてお預かりした個人情報については、個人情報保護法に基づき、安全かつ適正に管理させていただきます

研修・講座を受講するには・・・（申し込む前に必ずご確認ください）

◆「研修・講座のご案内」の記載内容について

この案内は、令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）に当センターで実施する研修・講座を広く周知するとともに、人材開発支援助成金訓練実施計画届に伴う「年間職業能力開発計画」を作成いただけるよう発行しているものです。各事業所からご提出いただく計画などにより、変更になることがありますので、ご承知おきください。

なお、令和5年度後期（10月～3月）実施分において、コースの設定内容等が変更になる場合は、別途お知らせいたします。

◆受講資格

1. 受講資格は原則として雇用保険被保険者であることが必要ですが、各コース内容に示す対象者であれば**在職者・求職者等に関わらず受講できます。**ただし、受講申し込みが定員を超えた場合、そのコースによって受講決定順位が異なりますので、下記“◆受講決定”をご確認ください。

◆申込書の作成と提出

1. 5ページの様式を必要枚数コピーしてから、コース毎に必要な事項を記入うえご提出ください。（会員・会員外、助成金に関するチェック（レ）欄も忘れずに！）
2. 受講料（会員）の金額は、一般社団法人中空知地域職業訓練センター協会会員団体の構成事業所の受講料です。（不明な場合はお問合せください）
3. 各コースとも、開講日の6週間前までにお申し込みください。
4. 受付期間後に申し込みを希望する場合は、電話にて受付状況をご確認ください。
5. 人材開発支援助成金訓練実施計画届時の年間職業能力開発計画が変更になる場合は、7ページのⅢをご確認ください。
6. F a x でもお申し込みを受け付けいたします。

◆受講決定

1. 申し込み後、当センターから中止等の連絡がない限りは、申し込み通り受講ください。
2. 定員の関係で**人数の調整や、中止の場合は開講日の1週間前までにご連絡いたします。**
※雇用保険被保険者の受講者が各コース7名以下のときには中止となる場合があります。
なお、受講決定優先順位は下記ア、イとします。
ア. 職種別研修（木工科）は当該科目担当団体の**会員事業所の方を優先**とし、次に**先着順**とします。
イ. その他の研修は**雇用保険被保険者を優先**とし、次に**先着順**とします。

◆受講料の取り扱い

1. 受講料は教材費、消費税 10%を含む金額です。
2. 受講料は申し込み後、開講日までにお支払いください。ただし北門信用金庫の口座振替を利用される方は後払い（人材開発支援助成金が支給された時点）でも構いません。
3. 開講日の10日前（該当日が土日祝日の場合は、その直前の開館日）までに取消しの連絡がない場合は受講料をお支払いいただく取り扱いとなりますのでご注意ください。
4. 受講料をお振り込みされる場合は、下記口座へお願いします。また、振り込み手数料はご依頼人様にてご負担願います。なお、お振り込みの場合は**必ず Tel または Fax でその内訳をお知らせください。**
⇒北門信用金庫本店（普通）0964009 一般社団法人中空知地域職業訓練センター協会
5. 「職種別の研修」で一部、実施担当団体の訓練運営費が別途必要なコースがありますので、その場合はお申し込みの際にご連絡いたします。
6. インボイス制度導入により、請求書または領収書をご希望の方はご連絡ください。

◆受講者への伝達事項

1. 各コースの初日は研修の概略説明及び導入部分となりますので、必ずご出席ください。
2. 開始時間の5分前までに教室にお入りください。
3. 使用する教室は各会場とも必ず案内板にてご確認ください。
4. 遅刻、早退、欠席の場合は当センターへ必ずご連絡ください。

◆実施場所、申し込み、問い合わせ先

スキルアップセンター空知（中空知地域職業訓練センター）

〒073-0025 滝川市流通団地3丁目6番23号

Tel：0125-24-1880 Fax：0125-23-5261 E-mail：suc@sorachi.ac.jp

助成金制度（研修・講座に受講者を派遣する事業主の皆さんへ）

《令和5年1月31日現在の制度内容です》

I. 訓練開始日から起算して1ヵ月前までに手続きしてください【期限厳守】

人材開発支援助成金（特定訓練コース）を活用する場合、事業所において次の手続きが必要です。

- ① 年間職業能力開発計画等を作成し、その内容を雇用する労働者に対して周知すること
- ② 職業能力開発推進者を選任すること
- ③ 北海道労働局に「訓練実施計画届」を提出すること

【重要】助成金対象となる訓練は、1年度内（年間職業能力開発計画の期間内）で1人3コースまでに制限されています。

II. 計画どおりに受講すると…（計画を変更する場合は下記Ⅲをご覧ください）

次の各事項に該当する中小企業事業主は人材開発支援助成金等を申請することができます。

- ① 従業員（雇用期間の定めのない雇用保険被保険者）を当案内の研修・講座に派遣すること
- ② 派遣した従業員が当該コース研修時間の80%以上受講して修了すること
- ③ 派遣した従業員に訓練期間中も通常賃金日額以上の賃金を支払っていること
- ④ 訓練実施計画届の提出日の前日から起算して6ヵ月前の日から支給申請日までの間に、雇用する雇用保険被保険者を事業主都合により解雇等（退職勧奨を含む）をしたことがない事業主であること
- ⑤ 労働関係法令違反をしていないこと（労働時間1週間40時間、適切な割増賃金の支払等）

(1) 人材開発支援助成金（特定訓練コース）賃金助成・受講料助成

研修・講座の「人賃」対象コースを修了した場合、

1人1時間あたりの賃金助成額760円（一律）×訓練受講時間（実時間：分単位）が助成されます。

研修・講座の「人賃」「人受」対象コースを修了した場合は、これに加えて受講料の45%が助成されます。

(2) 人材開発支援助成金（建設労働者認定訓練コース）

研修・講座の「建認」対象コースを修了した場合、雇用保険率16.5/1000（令和4年10月からの雇用保険率）の事業主、または建設業の許可を有する事業主が建設業種の研修・講座（当案内では全コースの研修が該当）に建設労働者を派遣した場合は、上記（1）に示す助成金に加えて1人1日3,800円（一律）が助成されます。

※但し、生産性の向上が認められる場合（訓練開始日の前年度から3年度経過後に申請し、生産性を向上させた場合（伸び率6%以上））、上記（1）の助成金について、賃金助成額は1時間あたり200円、（2）の助成金は1日1,000円が3年度後に追加支給されます。

※人材開発支援助成金訓練実施計画届受理通知を受ける研修・講座が当センター主催のものに限る場合、当センターへ書類作成等の事務委託が可能です。（有料）

※両助成金の審査及び支給は北海道労働局が行いますので、支給対象外と判断される場合もあります。

【北海道労働局 職業安定部職業対策課】

〒060-8566 札幌市北区北8条西2丁目1-1札幌第1合同庁舎 雇用助成金さっぽろセンター6階

Tel：011-788-9070／Fax：011-746-4660

III. 年間職業能力開発計画を変更する場合は…

訓練実施計画届時に提出している書類と比較して

- ① 年間職業能力開発計画（様式3、4号）の新たな訓練を追加する場合
⇒当該コース訓練開始日の1ヵ月前までに変更手続きを行ってください。
- ② 年間職業能力開発計画（様式3、4号）のコース内容、実施日時、総訓練時間、受講者数（受講者名）が変更になる場合
⇒当該コース訓練開始日の前日までに変更手続きを行ってください。



スキルアップセンター空知

〒073-0025

滝川市流通団地3丁目6番23号

Tel 0125-24-1880・Fax 0125-23-5261

<http://www.sorachi.ac.jp>

E-mail: suc@sorachi.ac.jp

「スキルアップセンター空知」は
「中空知地域職業訓練センター」の愛称です